

## ～「大イノコ祭り」の開催と、 並木通りのホコテン(歩行者天国)事業～

前年に実施した「イノコ大福フェスタ」をパワーアップ。メイン会場に近接する商店街の歩行者天国化や「亥の子巡行」、「太鼓パレード」のほか、平和の祈りを乗せた「折り鶴のお焚き上げ」イベント等、商店街全体で祭りを盛り上げ、前年を大きく上回る来場者で賑わった。

所在地：広島県広島市中区三川町3-12  
TEL：082-245-1448 FAX：082-245-1899  
URL：<http://www.chushinren.jp/>  
会員数：6 所属員数：591  
商店街の類型：超広域型商店街の連合体

### 商店街の概要と事業を実施した背景

当連合会は、広島市中心部の超広域型の6商店街(本通、金座街、胡町、中央通、並木通り、中の棚)と近隣の百貨店・大型専門店等で構成されている。近年、大型のショッピングセンター等が相次いで市の郊外に出店し、今後もさらに大型店の新規出店計画が予定される中、当連合会では昨年「イノコ大福フェスタ」と銘打ち、広島に伝わる伝統的な「亥の子祭り」を、新感覚のイベント「88本の竹の力で1.5トンの大石を空中に吊り上げるスーパーイノコ」に再構成し、2日間で約1万3千名を集客した。この成果を踏まえ、前回の課題であった「メイン会場の袋町公園への集客誘導」「メインイベントを補完する魅力的なサブイベント」「周知のための仕掛け」を今回のイベントに反映させ、より一層の来街者と観光客の誘致を目指した。

### 実施した事業の概要

#### 伝統の「祭り」をダイナミックにアレンジした「大イノコ祭り」を開催(平成26年11月8日・9日)

「亥の子祭り」は、大きな石に数本の縄をつけた「亥の子石」を地面につきながら町を練り歩き、豊穰を祈る郷土の祭り。多産のイノシシにあやかって子孫繁栄を願い、秋の収穫を感謝し、商売繁盛・健康を祈るお祭りでもある。これをアレンジした「大イノコ」は、商店街の中央にあるメイン会場となった袋町公園に、長さ13mの孟宗竹88本を直径20mの円周上に立て、竹の先端に結びつけたロープを中央に置かれた1.5tの大石に結び、引っ張ることで竹の張力が加わり、大石が空中に吊り上げる仕組み。吊り上がった大石を「亥の子石」に見立て、子供たちが「イノコ」を行った。夜は、音楽・舞踊・映像を融合させた奉納ショーや、世界中から平和の祈りを乗せて寄せられた折り鶴を、感謝しながらお焚き上げた。

また今回は、メイン会場周辺の「並木通り」を歩行者天国にし、通りに袋町公園へ誘導する役割を持たせ、マルシェ形式で特設ブースを出展した。さらに「本通・金座街」では、子供たちが「亥の子石」をついて回る「亥の子巡行」や太鼓のパレードも開催、商店街全体で祭りを盛り上げた。



### 成果と成功の要因

前年の「イノコ大福フェスタ」を体験した商店街青年部メンバーと、市民有志の若者からなる「若イノコ衆」が企画・運営の推進役となったことで、若者の感性を反映した祭りにできた。若者たちによるフェイスブックなどSNSを使った情報発信や「大イノコ祭りを支える市民の会」など企画に関わるスタッフや出演者による口コミが多くの来場者を集め、前日祭には総計18,500名、本祭には26,500名の来場があった。また、テレビや新聞等でも多数報道され、かつてない反響を呼んだ。この祭りを通して、地域と商店街、市民と商店街の新しい連携やコミュニティのあり様を示すことができた。



### 今後の取り組み

当連合会では、来街者の消費ニーズに応えるのみでは郊外大型店との差別化は難しいため、環境・文化等の地域ニーズと商店街のベクトルを合わせて行くことが重要と考えている。今後も、本事業で形成された地域や文化活動系NPO団体等との連携体制を活かし、商店街が市民文化の発信拠点、市民コミュニティ活動の拠点となるような取り組みを継続して行く予定である。また、新たな発想による「街づくり」という視点から、外部の知恵や人材を積極的に取り入れ、来街者・観光客の取り込みを図ることで商店街の活性化につなげて行くこととしている。